

有陰徳者必享其榮

(校名の由来額)



(細江利夫会長)

享栄会報

平成31年1月吉日
第45号

名古屋市瑞穂区
汐路町1-26

享栄同窓会事務局
052-841-8151

文化祭



今年度はテーマを「ピース」として実施しました。生徒一人ひとりが大切な一片であることや、平和、勝利などテーマを意識したクラス企画や模擬店で2日間盛り上がりました。

体育祭



瑞穂レクリエーション広場が改造工事の為、今年度はパロマ瑞穂北陸上競技場で実施しました。天候にも恵まれ、クラスで団結した生徒の姿とたくさんの笑顔が見られました。

同窓会事務局からのお知らせ

平成13年9月から享栄高等学校のホームページが開設された事はすでに報告済みです。その中に享栄同窓会のホームページも開かれており、何時でも同窓会の情報に接する事が出来ます。また、享栄高等学校100周年記念冊子が事務局にございます。ご希望の方は事務局までお問い合わせください。数に限りがございますので、ご希望の方はお早めにご連絡ください。

ホームページアドレス

<http://www.kyoei-h.ed.jp>

平成10年から享栄同窓会終身会員制度が設けられました。会則によって会費納入が一万円になった方は、終身会員に登録され、以後の会費納入が不要となりました。又平成10年以降の卒業生の方は、全員卒業時に終身会員として、一万円納入頂いております。

編集後記

第45号も皆様のご協力により、ここに発刊することができました。ありがとうございます。昨年、西日本を中心とした豪雨による大きな被害や厳しい暑さが続き熱中症患者による救急搬送者の増加そして台風21号被害など、異常気象が各地で発生し、例年にならない年になりました。今年、皆様は平穏であり、健康で夢溢れる1年でありました。同窓会としても本校の更なる飛躍と発展を願い、「きめ細かく丁寧な教育で伸び伸びと夢と感動あふれる魅力ある学び舎」と期待しております。これからも、ご支援の程お願いいたします。また、同窓生の方で「同窓会報」をご希望の方は、事務局までご連絡ください。(同窓会事務局)

平成30年度 享栄同窓会役員名簿

役 職	氏 名	卒 業 年 度
名 誉 会 長	長谷川 信孝	
相 談 役	塩田 郁夫	昭 和 1 7 年
会 長	細江 利夫	昭 和 4 0 年
副 会 長	岩月 宏之	昭 和 3 6 年
〃	西脇 いずみ	昭 和 4 2 年
〃	山中 庄吾	昭 和 4 7 年
〃	兼本 尚浩	昭 和 5 0 年
〃	植木 広次	昭 和 5 9 年
〃	畑中 清詞	昭 和 6 0 年
〃	富田 勝也	昭 和 6 3 年
〃	遠藤 隆一郎	平 成 2 年
〃	大林 順子	平 成 5 年
監 事	神谷 新恵	昭 和 3 5 年
〃	下村 眞由美	昭 和 4 2 年
事 務 局 長	南保 眞一	
事 務 局	尾前 敏雄	昭 和 4 5 年
会計(事務長)	坂野 勝彦	

次回総会及び懇親会のご案内

平成31年度

享栄同窓会総会・懇親会を次の通り開催する予定です。会員誘い合わせて是非ご参加ください。

一、日時 平成31年5月18日(土)

二、時間 午後5時～午後8時

三、場所 ローズコートホテル

四、会費 三、〇〇〇円

五、議題 一、平成30年度事業報告

二、平成30年度収支決算報告

三、平成31年度事業計画(案)

四、平成31年度収支予算(案)

追記

①準備の都合もありますので、出席される方は平成31年4月末日までに事務局へご連絡ください。

②本会報ご入用の方は事務局までご連絡ください。





同窓会のみなさまへ

享栄同窓会会長

細江 利夫

(昭和40年卒)

会員の皆様には御健勝でご活躍のこととお慶び申し上げます。

又日頃より同窓会活動に御協力頂きまして誠に有難うございました。

平成三十年度も五月十九日にローズコートホテルにて同窓会総会を開催することが出来ました。校長先生を始め、教職員の先生方にも御多忙の中大勢ご出席賜りまして有難うございました。

又、会員の皆様も約百二十名の

方にご出席頂き、総会では次年度の事業計画、決算報告等ご承認頂き、滞りなく無事終了する事が出来ました。これも皆様のご協力のおかげと感謝しております。総会終了後、懇親会では先生方との学生時代の懐かしい思い出話や、世代を越えて多方面で活躍されている先輩方の人生経験を聞いたり、又若い方との今を知る機会が持てた貴重な時間だったのではないのでしょうか。今後益々母校発展

の為、そして会員の親睦と充実した同窓会を目指していきたいと思えます。その為にも一人でも多くの方にご参加いただけるよう、皆さんお声掛けをしていただけたら幸いです。

さて、今年の夏は例年になく大変な猛暑の為、全国高等学校野球大会では熱中症予防対策として選手、応援団、すべての関係者の皆さんに水分補給タイムが設けられました。この様な光景は初めてで

す。私事です。甲子園での全国大会が開催される度に忘れられない思い出があります。私は在学中三年間吹奏楽部に所属しており日々練習に明け暮れていました。そんな中昭和三十八年我が母校の野球部が春の全国大会に出場を果たし、我々吹奏楽部は応援団と共に甲子園に応援に行くことが出来ました。野球部は健闘虚しく三回戦で敗退となりましたが、野球部のおかげで憧れの地で応援

出来た事は五十五年経った今も強く心に残っております。

当時NHK名古屋放送楽団でプロのトロンボーン奏者であられた今は亡き佐藤正義先生に御指導頂けた事や、東山動物園での納涼祭り、名古屋まつりでのパレード等演奏の場を与えていただき、充実した日々を送る事が出来ました。事を懐かしく思い出します。是非皆様も学生時代を振り返り、同窓会で語り合いたいです。

なお平成三十一年度の総会は五月十八日(土)上前津ローズコートホテルで行います。皆様のご参加お待ちしております。

最後になりましたが会員の皆様の益々のご活躍を心よりお祈り申し上げます。



同窓会のみなさまへ

愛知享栄学園理事長
享栄高等学校校長

長谷川 信孝

待します。

同窓会の皆さまには、日頃本校の教育にご理解とご協力いただき誠にありがとうございます。

五月に行われた総会には、昨年に引き続き多くの会員の皆さまが参加され、私ども教職員一同久しぶりにそれぞれの卒業生と昔話ができ楽しい一時を過ごしました。また、今年の総会は例年になくこの数年の卒業生が多く参加し和やかな非常に良い雰囲気でした。今後、同窓会の執行部が、若い卒業生たちがさらに多く参加できるよう同窓会を企画運営するよう期

さて、同窓生の皆さんは、もうすでにご存じの方が多いかと思えます。この四月に元中京大・中京高校の監督であった大藤氏を本校の硬式野球部の次期監督として迎えました。このことについての詳細は五月の総会にて話したのでここでは省略します。柴垣監督には監督として夏の大会までとし、八月より大藤監督に交代しました。初戦は秋季大会の名古屋地区予選で地区二位という結果となり九月からの県大会に挑みました。

が、惜しくもベスト八で敗退となりました。現在は来春の大会に向けてこの冬に基礎練習に励んでいます。

学校の様子ですが、三年生は、九月からの就職戦線がほぼ終盤にきており、今年の就職内定率は十月三十一日現在、学校紹介二五三名の内男子九二・七％、女子七七・二％と非常に良い結果となりました。進学については、これからであり現在大学専門の合格者数は二〇八名です。これからさらに合格者数は増す予定です。

二年生は、八月末から九月初旬にかけて北海道修学旅行を実施していますが、今年はいくつかのことがありました。二班の九月四日出発の飛行機が台風のため飛ばず延期。二班の五日の飛行機は無事飛んだが札幌で夜中に突然地震が起きてしまいました。修学旅行中は停電や水が制限されました。生徒たちはその不自由な生活の中、教員の指示に従い本当により行動をしてくれました。そのためこのまま続けても安全であると考えこのまま継続し、二班全員無事で帰名することができました。生徒たちばかりでなく我々教員も経験したくてもできない貴重な体験を生徒たちとともにいたしました。延期となった二班については、十月二十九日・十一月一日にかけて無事実施しました。

一年生については、学校全体にも慣れ元気に過ごしており、現在は、二年次に向けて再度自分の進路をどうするかを考えてコース選択の希望調査をしているところであります。

最後に本校の教育の目標は「丁寧な教育」を掲げております。生徒減少の難しい現状の中、全教職員がもう一度原点に立ち、『教育目標の基本理念である「教師が変われば生徒が変わる、生徒が変われば学校が変わる」を基にして、生徒一人ひとりを大切にしたい教育」を地道に努力し、中学校や地域住民から評価を受け、学校全体が本心に落ち着きのある学校となるよう教職員一同力を合わせてやっていく所存であります。同窓会の皆様においても、本校の学校教育にご理解・協力をお願いいたします。



享栄創立百十周年に向けて

宮内 信

(昭和50年卒業・商業科)

みなさまいかがお過ごしでしょうか。

誠に月日が経つのは早いもので、本年度で享栄は創立百五周年という節目の時期を迎えましたが、私も母校・享栄を卒業してから四十三年という年月が経ちました。同窓生総数は約三万六千余名となりました。

みなさまご承知のとおり、享栄の建学の精神は「誠実で信頼され

る人」です。今でも私にとつては、心の支えとなっております。

今年度も、五月に行われました同窓会総会・懇親会には非常にたくさんの方々が参加されました。同窓生同士が年代を越えて、和気あいあいと歓談し、笑顔に溢れておりました。今後ともみなさま、一人でも多くの方にご参加していただき、親睦を図り、併せて母校の発展に寄与していきましょ。

最後に今後創立百十周年に向かつて、学校が更なる発展をしていくことを、祈念したいと思えます。



「三五会」同窓会

山口 未雄

(昭和35年卒業・商業科)

昭和三十五年三月に享栄商業高等学校・現享栄高等学校を卒業しました私たち仲間が「喜寿」の節目として七月七日に名古屋駅前中華料理店「東天紅」にて喜寿の祝の食事を開催しました。

卒業生約三百名のうち数名の幹事で連絡がとれました七十四名に、開催通知を発送しました。そして最終三十二名から出席返事を頂きました。総勢三十二名の食事会となりました。

七十七歳の年令には勝てずに出席したくても食事会場まで到着出来ないのではと欠席された

人、参加出来ずとも近況が判った人、今回の幹事の連絡にて昔話の色々出来ましたこともありました。

又、二方遠く他県より新幹線にて参加の人も有りました。約六十年振りの再会の人も有りましたので、胸に名札を付けまして、やっと確認出来た人が多数ありました。

人生九十年百年の時代になりましたが、今回の「喜寿の会」に逝去されて出席出来なかった人が大変多かったようでしたので「黙祷」をしてからスタートしました。

開会が進行すれば、徐々に当時の思い出出し懐かしい話題で盛りあがりました。

藍授褒章を受けられた同輩が四名も有り、大いに誇りと思えます。地域社会に貢献して、皆様方に色々還元して頂いたことと思えます。

皇居まで出向き、天皇陛下にお会い出来たようです。

一方県下某市にて議員を永年続けている同輩がいることも判りました。

また同年で母校の野球部の監督を務めております柴垣旭延君

は夏季大会の前で残念ながら参加出来ませんでした。今年は準決勝にて敗退して残念ながら甲子園の夢は花と散りました。今年が最後のシーズンとして引退することと聞いております。

永い間母校の為に尽力して頂きました。お疲れさまでした。

昔の人ならば、冥土のみやげが出来てもうこの世とおさらばしても良いと聞きますが我々は「まだ」七十七歳です。もつともつと元気で過ごしたいと思っております。

次回は「米寿」になります。今回同様開催してほしいと言う言葉を聞きながら散会しました。

同窓会事務局の役員より色々とおアドバイスを受け有りがとうござ座居ました。次が開催できますようにしたいと思っております。



部活動だより

硬式野球部

【総監督】柴垣 旭延

【部長】細川 将功

【監督】大藤 敏行

【副部長】彦坂 明人

上野 文也

【コーチ】野地 雄次

遠藤 豪

杉本 力也

宮下 雄太

卒業生の皆様には、平素よりご支援ご協力を賜り有難うございます。

本年度の顧問は、新チームより監督に就任しました大藤敏行を迎え、部長・細川(商業・副部長・彦坂(体育・上野(社会・遠藤(体育・コーチ・野地(体育・杉本(社会・宮下(体育・外部コーチ・小川宗直、そしてこの夏の大会で監督生活を終え、新チームか

らは総監督としてチームを支えることになりました。柴垣を合わせ計十名の顧問団で選手をサポートしていく体制になりました。部員は三年生二十三名、二年生二十七名、二年生二十三名の合計七十三名です。

本年度より就任しました大藤は、中京高校卒業後、中京大学で内野手として活躍。高校時代は第六十一回全国高等学校野球選手権大会出場。大学時代もベストナインを二度受賞する活躍。大学卒業後は、静岡県の静岡工業高校のコーチを務め、一九九〇年八月より母校の中京高校監督に就任。春五回、夏四回の甲子園出場実績があり、一九九七年、第六十九回選抜高校野球大会、準優勝。二〇〇九年第九十一回全国高等学校野球選手権大会、優勝などの成績を



残りました。監督退任後も、様々な形で高校野球に携わり、高校野球の発展にご尽力されてきました。ご自身の選手時代、また指導者としての経験を惜しみなく生徒に伝えて下さり、熱血指導で生徒達や顧問団を牽引して下さいます。

さて、夏季大会におきましては大変暑い中、多くの卒業生の方々に応援を頂きまして誠にありがとうございます。今大会は、十一年ぶりのベスト四という結果を残すことができました。【我ら最後の柴垣軍団】を念頭に生徒達も懸命に努力してきましたが、準決勝で愛工大名電高校に五―四で惜しくも敗退致しました。近年の試合結果や生徒達の取り組み姿勢、成長などを見ましても、甲子園まで『あと二歩』まで来ているのは間違いないでしょう。この『あと二歩』を埋められよう、【強い享栄】を目指し、今後も精進していく所存です。

新チームは七月二十六日よりスタート致しました。二年生には、三年生の思いを引き継ぎ、きつと良い結果を出してくれるものと期待しています。

現在、チーム内では、激しい競争が繰り広げられ、今までも増して活気溢れるグラウンドになっております。今後とも応援よろしくお願ひ致します。

【走姿顕心(そうしけんしん)】

第七十回愛知県高等学校野球選手権大会

平成二十九年九月九日(豊田球場)(二回戦)七回コールド

岡崎城西 00000000

享栄 0000026x―8

平成二十九年九月十日(熱田球場)(二回戦)七回コールド

享栄 00150003―9

星城 20000000―2

平成二十九年九月二十三日(小牧市民球場)

(三回戦)

享栄 12000000001

愛産大三河 00000010004x―5

第六十八回愛知県高等学校野球優勝野球大会

平成三十年四月十五日(熱田球場)(二回戦)

享栄 10000010102

天白 10110000001―4

平成三十年四月二十一日春日井市民球場(二回戦)

享栄 00000100001

愛大竜電 00000100002x―3

平成三十年四月二十二日春日井市民球場(三回戦)

享栄 00000000500―5

至学館 00000000100―1

平成三十年四月二十九日(熱田球場)(準々決勝)

享栄 00420000000―6

安城 10000000000―1

平成三十年五月三日(岡崎市民球場)(準決勝)

享栄 00000010002

第百回全国高等学校野球選手権愛知大会

平成三十年七月十四日春日井市民球場(二回戦)

一宮西 00000000001―1

享栄 1200001010x―5

平成三十年七月十六日春日井市民球場(三回戦)五回コールド

享栄 10201011―14

名古屋大谷 100000―1

平成三十年七月二十一日春日井市民球場(四回戦)五回コールド

中村 000000―0

享栄 003007x―10

平成三十年七月二十一日(小牧市民球場)(五回戦)

日進西 00002100―3

享栄 00005041x―10

平成三十年七月二十五日(岡崎市民球場)(準決勝)

愛大竜電 00000040001―5

享栄 00000000310―4

軟式野球部

【部長】尾俣 治義

【監督】松山 直樹

【コーチ】蔭地野由晃

谷出 基貴

成田 良樹

軟式野球部は現在十二名の部員数で活動しております。専用のグラウンドが無い為に毎日マイクロナスを移動し色々なグラウンドで練習しております。夏場こそ他のの時期はグラウンドまでの移動に時間を要し短時間しか練習できないのが実情です。よって春休みには遠征をして他校との練習試合を組むことにより練習場所の確保と技術の向上を目指しております。ジフシーの様にグラウンドを転々として本当に大変な思いをしております。指導者として最高の練習内容をしていると思っておりますが、何時でも練習できる他校とはハンデが大きく試合結果につながっていないのが現実です。今年は春の総合体育大会では、愛知県で優勝することができ、第六十五回東海総合体育大会でも、優勝することが出来ました。全国大会につながる県予選では二回戦敗退、私学祭も一回戦敗という結果となり、新チームで挑む新人戦は予選敗退してしまいました。試合の勝敗だけが指導ではなく「挨拶と礼儀」を重んじた「心

享栄高等学校の近況報告					
理事長 校長	長谷川 信孝	学園 長	鈴木 文悟	管理部 長	山田 憲彦
副 校 長	村松 利之	教 頭	尼子 理志	教 頭	鈴木 良隆
教 頭 補 佐	川合 政幸	教 頭 補 佐	水野 敏伸	事務 長	坂野 勝彦

2. 教職員数

教 職 員	非 常 勤	合 計
122	37	158

3. 在籍生徒数

	1 学 年	2 学 年	3 学 年	全 体
男 子	389	450	513	1352
女 子	192	203	185	580
合 計	581	653	698	1932

4. 校訓

「誠実で信頼される人に」(建学の精神)

5. 基本理念

「教師が変われば生徒が変わる。生徒が変われば学校が変わる」を基にして、生徒一人ひとりを大切に、自己実現を図ることができる教育

6. 目指す学校像

「面倒見の良い学校」	
1. きめ細かく丁寧な教育をする学校	2. 夢と感動のある学校
3. 地域に評価される学校	

	卒業	大学	短大	専門	就職	その他	主な大学名: 愛知教育大学・愛知県立芸術大学・尾道市立大学・日本大学・大東文化大学・国際武道大学・千葉商科大学・大阪芸術大学・愛知大学・中京大学・名城大学・愛知学院大学・金城学院大学・愛知淑徳大学・相山女学園大学・中部大学・大同大学・名古屋女子大学・名古屋学院大学・東海学園大学・日本福祉大学・皇學館大学・名古屋商科大学・名古屋経済大学・岐阜経済大学・中部学院大学 他 主な就職先: トヨタ自動車(株)・トヨタ車体(株)・(株)アドヴィックス・アイシンエィダブリュ(株)・豊田合成(株)・愛三工業(株)・愛知機械工業(株)・住友理工(株)・住友ゴム工業(株)・シロキ工業(株)・(株)パロマ・敷島製パン(株)・山崎製パン(株)・(株)名古屋三越・(株)名鉄百貨店・(株)エディオン・(株)カインズ・東海マツダ(株)・はごろもフーズ(株)・王子ネピア(株)・(株)フィールコーポレーション・リアルバスコペーカリーズ(株)・愛知県警・自衛隊 他
普通科	226	118	9	56	39	4※1	
商業科	172	16	3	46	106	1※2	
機械科	184	10	0	38	136	0	
合 計	5582	144	12	140	281	9	

※進学浪人 ※継続就活中

軟式野球部	県私学祭	優勝
ボクシング部	県高等学校総合体育大会	L・ウエルター級 準優勝 金本颯太 ミドル級 優勝 川村英吉
	東海高等学校総合体育大会	ミドル級 第3位 川村英吉
	国民体育大会県予選	ピン級 準優勝 松本見弥 L・フライ級 準優勝 村瀬敢太 バンタム級 準優勝 安達龍斗 ライト級 準優勝 橋本海裕 ミドル級 優勝 川村英吉
	国民体育大会東海大会	ミドル級 優勝 川村英吉
	国民体育大会・愛媛県	ミドル級 準優勝 川村英吉
ソフトテニス部	県高等学校新人体育大会	ライト級 準優勝 橋本海裕 L・ウエルター級 優勝 金本颯太
	東海高等学校総合体育大会	第5位 加藤圭悟・藤原勇希 組
	ハイスクール・ジャパンカップ・札幌	出場 加藤圭悟・藤原勇希 組
	全国高等学校総合体育大会	出場 加藤圭悟・藤原勇希 組
	国民体育大会県予選	第5位 加藤圭悟・藤原勇希 組
卓球部	県高等学校新人体育大会	優勝 廣瀬和樹
	中部日本卓球選手権大会	出場 廣瀬和樹
情報技術同好会	ソーラー・人力ボートレース全日本選手権大会	人力ボートクラス 準優勝 耐久周回レース 準優勝 一周スラロームレース 第3位
その他	国民体育大会・長野県(アイスホッケー)	出場 辻野佑太
	スラックラインW杯 in Obuse,Japan	優勝 細江 樹

9. 平成30年度の主な学校行事	行 事
4	7日 入学式 10日 始業式 10～20日 個人面談指導 12～16日 保護者会 14日 学級懇談会 12～14日 1年生野外合宿 16～18日 特進合宿 25～27 躍進合宿
5	15～18日 中間試験 19日 土曜セミナー・PTA総会・同総会総会 23日 映画鑑賞会 21～6/8日 教育実習 28～6/8日 研究授業週間
6	1日 創立記念日 2日 清掃ボランティア 2～7/8日 特進海外研修(ケアンズ) 16日 土曜セミナー 27～7/3日 期末試験
7	1～10日 躍進海外(ケアンズ)研修 2日 求人受付開始 10日 球技大会 20日 終業式 21～24日 保護者会 24～27日 特進躍進学習合宿
8	1日 全校登校日 2日 第1回体験入学会 20日 全校出校日 21日 第2回体験入学会 22～24日 3年生面接指導 21～24日 インターンシップ 27～9/4日 メディアコース北海道研修・修学旅行
9	1日 始業式 3日 第1回防災訓練 4～8日 北海道修学旅行 10日 タウンサークル 15日 土曜セミナー 27～28日 文化祭
10	2日 体育祭 16～19日 中間試験 20日 土曜セミナー 27日 第1回学校説明会 29～11/9日 研究授業週間
11	3日 第2回学校説明会 10日 第3回学校説明会 16日 演劇鑑賞会 17日 第4回学校説明会 24日 第5回学校説明会 26～30日 期末試験
12	1日 第6回学校説明会 2～5日 スポーツコース修学旅行(ゲム) 17～20日 保護者会 21日 終業式
1	7日 始業式 15～18日 卒業試験 19～20日 センター入試 30日 推薦入試
2	5日 一般入試 16日 土曜セミナー 21日 卒業式 25～3/1日 学年末試験
3	4日 第2回防災訓練 20日 終業式 22日 新入生登校日



出や自己記録を更新するために、走る事だけではなく、学校生活を大切に過ごすことを心掛けています。具体的には挨拶をしつかりとする事や勉強に一生懸命に取り組む事、どんな人に対しても感謝の気持ちを持つて接することです。それらの事を踏まえ、部の活動として取り組んでいる事があります。毎日昼休みに行っています。陸上競技とは関係のない事かもしれませんが、全員で一つの事に取り組む事によってチームワーク、奉仕の心、感謝の気持ちを培う事が出来まします。競技力の向上と精神面を強くする事を大切にして今後も活動していきます。

今年度、二年生十一名に加え、一年生四名が入部しました。人数は昨年度よりも多くはありませ



【顧問】神谷 修平
小澤 大輔
酒向 敏幸

バレーボール部(男子)

女子バレーボール部は、毎日の学校生活を大切にしながら享栄生としての誇りを持つて活動しています。平日は基礎練習から始まり、曜日によってチームの総合練習や体力トレーニング等を行っています。また、週末や長期休業中には他校との練習試合を行っており、試合経験だけでなく、普段の私達の練習では気づかないことを知る

【顧問】高柳 裕
小澤 大輔
鈴木 健悟
上野 勇樹

バレーボール部(女子)

んが良い雰囲気です。毎日練習を行っています。普段の練習においては、基礎固めを中心の一つ確認をしなが日々練習に励んでいます。又、今年度練習試合を多く行い、試合慣れと技術の向上を目標に取り組んでいます。現状として、一回戦ないし、二回戦敗退と結果を残すことが出来ずにいるのでまずは、気持ちの面を強くし、一人一人練習の目標を持たせ、練習をしていきたいと思ひます。同時に人間性の育成にも継続して力を入れていきたいと考えています。色々な方からの支援の元、良き環境で練習を行うことができていいるということを胸に日々の練習に励みたいと思ひますので今後共、よろしくお願い致します。



年間を通じてのリーグ戦においてTOPチームは県リーグ昇格を目指し、2ndチームにおいては上位リーグ昇格を目指して頑張っています。昨年度はサッカー選手権愛知県大会において目標であるBEST16を目前に惜敗しました。今年度こそ目標を達成できるよう努力していきます。

各カテゴリーごと目標を持ち日々の厳しいトレーニングに励んでいます。トーナメント戦では別々だったカテゴリーが一つになり県大会BEST16を目指します。全員が努力しその中で大人として成長していける部活を、また

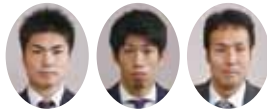
【顧問】永田 伸輔
千田 昇
井口 琢麻
服部 慎司

サッカー部

ボクシング部

の人間形成」の指導もあり、後者では他校に負けないチーム作りをしていると自負しております。未熟なチームではありますが、最終の目標は全国大会に出場することであり、その目標に向かって頑張っていきます。どうか同窓会の皆様もよろしくご支援の程お願い申し上げます。

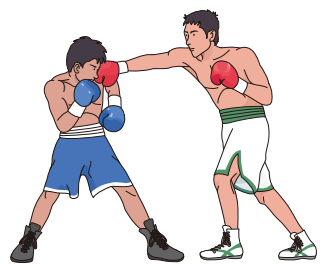
【顧問】中島 邦晴
岡本 泰典
内山 雄平



昨年度は十年ぶりにインターハイ出場を逃し、今年は再起の思いで愛知県大会に臨みました。今年度は三年生が六名と二年生五名、二年生二名で愛知県予選に挑みました。三年生たちが最後の大会に悔いを残したくないという気持ちで奮闘したこともあり、F級の額、B級の安達・墨、L級の嶋田、LW級のの中野が三位に、LF級のキヤテンの中野が準優勝、L級の大橋、LW級の金本が優勝をして三年ぶりに愛知県総合優勝をすることができました。他にも同門対決で惜しくも入賞することができなかった選手もいますが、みな自分の力を出すことができましたように見えました。チームで協力して全員で応援して掴むことができた結果だと思ひます。なかなか結果が出ず苦勞をした世代だったので最後に結果につなげて良かったと思ひます。

岐阜県で行われた第七十二回全国高等学校総合体育大会ボクシング競技では二年の大橋と三年の金本が出場しました。大橋金本共に勝ちあがることはできませんでしたが、積極的に自分から攻める良いボクシングをすることができました。試合の内容から金本は中央大学から推薦の話をいただき、春からは活動の場を東京に移します。大橋はまだ二年生ながらもキャリアが上の相手に互角の戦いをしました。国民体育大会の愛知県代表にも選ばれており、この先の国民体育大会、来年のインターハイと活躍が期待されます。今年度は三年生九人、二年生七人、二年生八人の計二十四人で活動していました。三年生はキヤテンを中心に協力し合いチームを良くまとめてくれたと思ひます。今回のインターハイの県予選・インターハイ・国体県代表選考会ではそれぞれが経験を積み、勝ちたい思いや自分に足りなかったものは何だったのかという反省点など得るものがたくさんありました。試合以降練習の雰囲気も変わり、緊張感がこちらにも伝わってくるようになりました。

今までは一年生は先輩に追いつこうと、二年生は同期後輩に負けないうようにと全国大会出場を目指して練習に励んでいます。それぞれ、怪我をすることなく悔いのない練習をして大会に臨んで欲しいと思います。今後ともご声援よろしくお願ひします。



ソフトテニス部(男子・女子)



【顧問】中川 孝浩
鈴木 直也
近藤 主税
石田 和裕
加藤 祐介

ソフトテニス部は現在、男子四十九名(二年生二十三名、二年生十一名、三年生十五名)、女子十三名(二年生四名、二年生五名、三年生四名)の総勢六十名で活動しています。今年度も年生が多数入部し、人数が多い中で全員一丸となり切磋琢磨しながら毎日の練習に取り組んでいます。今年度は、男子は愛知県総合体育大会団体の部でベスト八個人戦でも六ペアが出場し、その後に行われた国民体育大会でも五ペアが県大会出場を果たしました。県大会では惜しくも負けしまいました。が、例年になく県大会出場するベアが増え、おり、チームとして力がついてきています。

新チームになつてからも、名南支部の学年別大会で男子年生の部で浅井・稲垣ペアがベスト四、女子年生の部で中森・田畑ペアが女子初となる準優勝を果たしました。

今後日々の練習を通して仲間との存在の大切さ、努力することの大切さを学んで欲しいと思ひます。また多くの人によって支えてもらいテニスがでるということに感謝し、二層練習に取り組んでいきたいと思ひます。テニスの技術だけでなく人として大きく成長できるよう今後とも頑張っていきますのでよろしくお願ひします。



陸上部

【顧問】杉山 貴史
島田 莉子
寺本 蓮

享栄高校陸上部は、十二名の部員で活動を行っています。毎日の練習を通して、人としての成長と競技力の向上を目的として活動を行っています。また、大会での上位進



私たちハンドボール部は、今年度一年生が十三名加わり、二年生六人と合わせて十九名の部員で日々練習に励んでいます。毎週月曜日から金曜までの五日間、二日三時間程度活動しています。休日には他校との練習試合を積極的に行い、個々の技術やチームワークの向上に励んでいます。

顧問 日野 隆徳
鈴木 準平



ハンドボール部



ハンドボールという競技は、七人で試合は二十五分ハーフで行われます。コートはバスケットコートよりも大きいサイズで行います。ルールは、ドリブルやパスの様にボールを回し、フットサルと同様のゴールに投げ入れる。醍醐味は何といつもシュートシーンとスピード感溢れる試合展開です。激しく体をぶつけ合い、ディフェンスをかき分け、ゴールを狙う。エキサイティングなプレーは一度体験すると必ず虜になります。昨年各大会に出場しましたが、良い成績を残すことはできませんでした。しかし、今年度新チームになり、活気溢れる良い雰囲気練習に励んでいます。一人一人が日々高い意識を持って練習に励み、共に汗を流し、互いがライバルとして部員同士成長してほしいと考えています。そのためには、限られた時間、限られた練習環境の中で質の高い練習をし、まずは勝を目標として励んでいます。

卓球部は、本年度、多くの一年生が入部し、例年以上に活気ある中で日々の練習に励んでいます。練習内容においては、基礎練習を中心に行い、また試合形式の練習を行うことにより、個々の卓球技術の向上を目指しています。卓球部は、小学校から卓球を続けている経験者もいますが、高校に入ってから卓球を始めた初心者もいます。それぞれがアドバンスをしながら、試合で二回でも多く勝つということを目標に日々練習に励んでいます。

その結果、県大会に二年連続で出場しました。さらには、愛知県で行われた中部日本卓球選手権大会に出場しました。そして、秋季新人大会でもダブルスの組が準優勝しました。

特に八月二十四日に東スポーツセンターで行われた名古屋市長高等学校卓球選手権大会において、五百の中でシングルスで三位入賞というすばらしい結果を残しました。試合に出ない生徒も、先輩やチームのために大きな声を出して応援していました。

例年以上に公式戦に出場する中、残念ながら一回戦で負けてしまった生徒もいますが、努力の結果、勝ち進む生徒もいます。今後もさらに活気ある卓球部として活動ができるように、練習に取り組んでまいります。

顧問 水野 敏伸
大島 律
佐藤 健一



卓球部

チアリーディング部

顧問 松尾 沙織

松尾 崇広

梅屋 舞花



「元氣・笑顔・思いやり」私たちは、この言葉を合言葉に、三年生三名、二年生二名、一年生六名で、日々練習に取り組んでいます。チアリーディングという競技は、観ている人に「元氣・勇気・笑顔」を届ける人にスポーツです。たった二分三十秒の中で、チームワークを大切に、パワフルでスピード感あふれる技の数々を展開し、百パーセントの演技を成し遂げる、笑顔の真剣勝負と言えます。自分の上には、仲間、魂、自分の下には魂を賭けて支えてくれる仲間がいる。そんな信頼関係で成り立つ、まさに心のスポーツです。



サッカーでも結果が残りに、たくさんの人から応援される部活になる様に頑張っています。

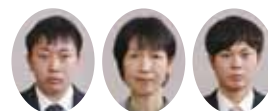


バスケットボール部(男子)

顧問 前川 進也

豊永 真美

梅村 駿斗



男子バスケットボール部は、現在部員十八名で活動しています。平日は女子部と一緒に体育館のコートをそれぞれが半分ずつ使って基礎的な練習を中心に行っています。女子部と話し合いをしてコート二面を使って練習をする際は、ゲーム形式の練習や走力を向上させる練習を中心に行っています。休日には、技術の向上や改善点の発見を目的として、県大会常連校や地区レベルのチームと練習試合を行っています。八月には長野県に遠征をして、他県のチームと交流試合を行います。他県の高校との試合は選手達にとって良い刺激となり、多くの事を学ぶ機会になると考えております。また、技術の向上はもちろんなこと、集団行動の大切さを学び、心身共に個人として、またチームとして二段と成長すると期待しております。

今後十月に全国高等学校バスケットボール選抜優勝大会愛知県大会、一月に新人戦大会を控えています。組み合わせ抽選の運も味方にして、必ず県大会出場するという強い意志を持って頑張っていきたいと思っています。



顧問 清水 大介

豊永 真美



バスケットボール部(女子)



私たち女子バスケットボール部は一年生四人、二年生三人の七人で活動しています。練習は主に、基礎練習を中心とした個人の体力や技術の向上、ゲーム形式を中心としたセットプレーの練習を行っています。

部活動は週六日間活動しており、土曜日、日曜日には他校との練習試合をしています。人数は少ないですが、二人一人が高い意識を持ち、チームの一員としての自覚、役割を理解し、毎日の練習に一生懸命に取り組んでいます。

柔道部は今年度新たに二年生男子が三名加わり、計十九名で毎週月曜日から金曜日までの週五日間、二時間程度活動しています。部活動報告といたしましては、昨年十一月に行われた新人戦地区予選にて男子団体が七位、女子団体が四位となり、二月に行われた新人戦県大会に柔道部史上初めて男女共に団体戦出場することができました。また五月に行われたインターハイ予選では女子六十三kg級でベスト八まで進むことができ、八月に行われた名古屋南学年別選手権大会では、男子二年生無段の部七十五kg級で二位に輝きました。少しずつではありますが、大会において結果を残すことが出来るようになりました。



柔道部

顧問 佐々木康治

金田 進作



柔道部は、怪我に気を付け楽しく柔道を三年間続けること、有段者の証である黒帯取得することを一番の目標に掲げています。またそれと共に、県大会上位進出、憧れのインターハイ・東海大会出場、大きな目標として一生懸命指導に取り組んでいきたいと考えています。

部員が三年生合わせて十九名となり、柔道場は毎日活気に溢れています。部員同士大変仲が良く、お互い励まし合いながら、楽しく柔道に取り組んでいます。また部員全員が真面目に練習に取り組み、自ら積極的にトレーニングや技の研究を行っており、日々彼らの成長を感じることができ、今後の活躍がますます期待できる生徒ばかりです。



写真部

【顧問】佐伯 樹弘

藤田 夢実

石田 梓



今年度は新たに二年生三名を迎え入れ、十五名で日々の活動を行っています。活動日は週三回とし、先輩が後輩へ技術を伝え、スキルアップしていくことを目標にして努力を重ねています。

今年度は昨年同様多くの写真展へ出品できるよう取り組んでいます。写真展へ向け、細かく予定を立ててより良い作品が出品できるよう心がけています。

例年同様に学校行事にもカメラを持ちより参加をし、校内活動の

理科部は昨年同様今年も一年生が多く入部しました。二年前は八名だった部員数も三十六名まで増加し、活気あふれる活動ができるようになってきました。身近な材料を用いて化学・生物・物理分野の実験をしています。一学期には、手作り電球や尿素結晶の作成と観察、スーパースポールの作成、豆腐の製造の仕組みと作成、身の回りの液性の測定などを行いました。基礎的な実験の基礎が多いですが、実験をするだけではなく理論を学び、理解するようにしてきました。二学期以降も、これまで行ってきた活動をベースとして、より幅広いいろいろな実験を取り入れていきたいと思っています。

理科部では、自らやりたいこと



理科部

【顧問】佐川 貴之

近藤 義高

加藤 清香

宮崎 夏澄

アーチエリー部

【顧問】杉浦 俊也

青山絵美子

竹内 遥亮



今年度、アーチエリー部は創部九年目となりました。また、今年度より、今まで目標であった同好会から部への昇格をすることができました。卒業生たちも、とても喜んでいてと思います。今年度は惜しくも、全国高等学校総合体育大会への出場はできませんでしたが、今後より良い結果を残していけるように、顧問と部員達が丸となって目標に向かって進んでいきたいと思っています。

現在、三年生は引退をし、部員は二年生が四名、一年生が四名、合計八名で活動しています。新チームが始動し、まだまだ未熟な点もありますが、部員一人一人が、「強くになりたい」という気持ちを持ち、日々の練習に生懸命取り組んでいます。八月には、大韓民国への海外遠征に行かせていただき、海外の選手との合同練習を通して、アーチエリーの技術向上は、もちろんのこと海外選手とのコミュニケーションや異文化交流から、人として大切な挨拶や礼儀などの人間性においても大きく成長できたと感じております。

これからも部員全員が高い意識を持ち続け、全国高等学校体育大会出場という目標を達成できるように、頑張っていきたいと考えております。今後とも応援を宜しくお願い致します。



今年度、同好会から部に昇格した剣道部は新一年生を迎えて男子十名、女子一名の計十一名で活動しています。

昨年度の名南一年生大会では、団体・個人ともに五位入賞を果たすなど着実に力をつけてきました。春の総体予選では惜しくも県大会出場を逃しましたが、三年生が果たせなかった目標の達成に向けて二年生が一年生をしっかりリードしながら団結し、練習でのモチベーションの高い、努力できる新チームとなっています。

夏休みは体力作りや徹底した基礎練習を中心としたメニューで力をつけ、八月に行った強化合宿では多数の学校を招いて練習試合も行いました。試合の中では、個々のレベルアップはもちろんのこと、二年生など初めての対外試合に出場した生徒も多く、非常に良い経験をしたと思います。

吹奏楽部

【顧問】山本 唯



吹奏楽部本年度の活動は、新二年生・三年生合わせて二十五名での活動が始まりました。新入部員勧誘の結果、新たに十六名の一年生を迎えることができました。近年は各学年の部員数が十名を超え、約四十名前後での活動ができておりますが、今年度は例年よりも退部者が多く部員総数は三五名となりました。

今年度は、入学式・PTA総会・同窓会総会での演奏がなく、新体制での演奏は硬式野球応援のスタンド演奏でした。応援はとも盛上がり、良い経験となりました。

夏のコンクールでは、昨年十年ぶりに二つの大会「朝日コンクール」と「中日コンクール」において【銀賞】を



獲得できましたが、今年もこの良い流れを引き継ぎ練習を重ねました。結果は、今年度も朝日コンクール、中日コンクール共に【銀賞】を獲得することができました。特に中日コンクールでは、「大編成」での出場に挑みました。一年生初心者十二名を含めた三五名で、最大五十五名までの参加が許される部門で演奏し【銀賞】をいただくことができました。

コンクール後には長野県根羽村にて夏合宿を行いました。今年も根羽村教育委員会からの依頼をいただき「納涼演奏会」を開催しました。わずかに数日の練習期間でしたが、精いっぱい演奏して無事に終えることができました。今年も仲間との絆を深め、とても思い出に残る合宿を行うことができました。

二学期以降も、九月の享栄祭での演奏を始め、コンクールや定期演奏会にむけて、練習を重ねています。

今後とも暖かいご声援をよろしくお願い申し上げます。

茶華道部

【顧問】阿部真寿美

安田 忠義

直江知恵美

服部友里花



茶華道部は、男子三名、女子二十名の二十四名で活動しています。素敵なお茶室になってから十五年を迎えています。年数を重ねるごとに多くの生徒に親しまれ、伝統という重みを感じられるようになりまし。部員達も充実感や達成感を味わいながら練習に励んでいます。

練習成果を文化祭や土曜セミナーでご披露させていただいたり、校外のお茶会では、稲沢市にあります国府宮離殿において「なおい茶会」に参加し、貴重な体験を



【顧問】兼山 彰宏

宮下 宏明

稲熊 誠



ワープロ部

ワープロ部は、現在、三年生四名、二年生九名、一年生六名の合計十九名で活動を行っています。近年と比較して部員数は増えてきましたが、地道に活動し、全商ビジネス文書実務検定試験や文書デザイン検定試験の合格を目指す練習を重ねています。授業の先取り学習や上位の検定試験にも段階的に挑戦できるので、達成感を味わいながら、目標に向かっ



を考え、調べ、会議を行い、意欲的な活動を続けています。その上で、わからない所は顧問が解説指導を行い、共に考え、全体的な理科の知識思考を高めています。また、大人数になったのでこれまで以上に安全管理にも気をつける必要があります。今後とも「身近なことに興味をもち安全に理科の面白さを学ぶ」ことを目的に理科部は、活動を続けていきます。

【顧問】吉田 衣里

上田 達也

富田 美紅

林 香里

合唱同好会は一年生五名、二年生十名、三年生四名の十九名が所属し、共に合唱を楽しんでいます。週に一度、月曜日に集まり活動を行っています。その他、自主練習を行っている生徒もいます。文化祭や予餞会などの学校行事に参加し、日ごろの練習の成果を披露しています。

数年前と比べると人数が増えたため、パート練習を充実させ、丁寧に歌うことを心がけています。また、合唱を経験したことがある生徒や、ピアノが得意な生徒たちも増えたため、生徒たちが自発的に練習をすることができるようになりました。

現在練習しているのは第八十回NHK全国学校合唱コンクールで課題曲となった『友たゆまずの時代』旅立ちの時刻という曲です。この曲は、出だしや最後、曲の要となる

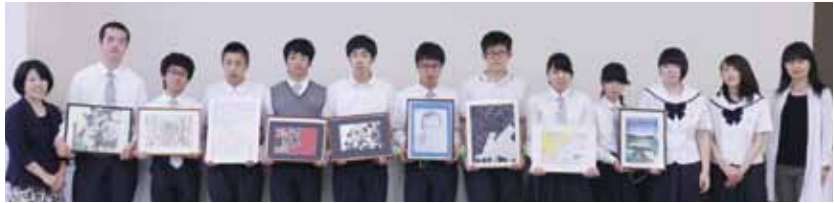


【顧問】山本 和夫

宮本 章令

漫画研究部の顧問として、二人体制で指導を行っています。今年もぜひ出席したいと力を入れて臨んだ第二十七回全国高等学校漫画選手権大会（まんが甲子園）の予選だったのですが、そこには通らず、本戦への出場は今年もありませんでした。

この大会では、今年から個人戦



【顧問】大矢 貴子

近藤真紀子

片山 一成

山田 秀和

情報処理同好会は二年生が十二名、一年生が十九名、三年生が六名の合計三十七名が活動しています。

活動内容は情報処理検定の部門のうち、表計算（エクセル）検定の合格を目指して取り組むことです。また、表計算以外にも、タイピング練習やワードなど、自分のスキルを上げるための練習なら自由に取組んで良いことにしています。



【顧問】松本 亮一

佐伯 樹弘

青山 昂平

米津 邦義

木下 優

情報技術同好会は、もともと機械実習部として発足し、金属加工を中心としたものづくりの活動をしておりまし。

十五年前、東海地区アイディアロボット競技大会出場を契機に総合的な活動を目指し、情報技術部へと部名を変更しました。

当時、競技大会に向けて連日遅くまで活動し、競技大会前日には保護者の方から夜食の差し入れを



【顧問】今井 悠斗

安藤 孝将

遠藤 慶明

簿記同好会は、現在、三年生六名、二年生九名、一年生六名、合計二十一名で活動を行っています。

地道に活動し、日商簿記検定、全商簿記検定、全経簿記検定の合格を目指して勉強しています。授業の先取り学習や上級の検定試験にも段階的に挑戦できるので、達成感を味わいながら目標に向かって前向きに学習に取り組んでいます。

今年は、二三年生とも、難易度の高い全商簿記検定に挑戦し、同好会の仲間と協力し、教え合いながら、順調に学習を進めています。

就職や進学に役立つ資格を取得するだけでなく、簿記の勉強を通して、経営や経済について学べるため、商業科の生徒だけでなく、普通科や機械科の生徒にもおすすめです。

今後、目標に向かって学習を重ね、進路実現や、本校において簿記の学習を牽引していく部員が増えて欲しいと思います。



【顧問】今枝 悦子

榊原 亜紀

市村 佳子

美術部は今年度も、創り出す喜びを多くの人と共有しようというテーマで取り組んでいます。普段は進学補習や検定対策と両立できるように、週三回活動をしています。また、二期の土曜セミナーでは、切り絵とマッピングを組み合わせてしおりを作る講座を開講しました。この取り組みは三年目になりましたが、自らがものづくりを楽しみだけでなく「人に教える」ための伝える力や主体的に考える力がどうしても必要になります。試作品を基にわかりやすく手順を説明する方法や、講座開講から片付けまでの段取りを考えることを通してこの力が鍛えられてきているように思います。市民の受講者に喜んでもらえたことが自信につながり、やりがいを感じており、今後につなげていきたいと思っています。

先日、美大に通う卒業生が作品を見せに来てくれました。また、教員を志望する卒業生は土曜セミナーの経験をいかして市民むけ

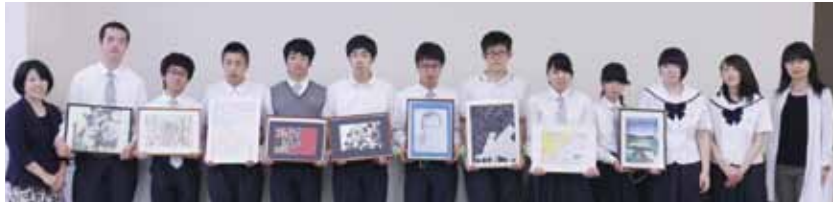


【顧問】山本 和夫

宮本 章令

漫画研究部の顧問として、二人体制で指導を行っています。今年もぜひ出席したいと力を入れて臨んだ第二十七回全国高等学校漫画選手権大会（まんが甲子園）の予選だったのですが、そこには通らず、本戦への出場は今年もありませんでした。

この大会では、今年から個人戦



【顧問】田中 邦彦

村田 好陽

田畑 伸晃

図書同好会



【顧問】中道 剛

ダンス同好会

卒業生の皆様、今年の厳しい夏、元気に乗り越えられましたか。図書同好会も、今年は新入部員がゼロとなっています。

活動としては、新刊本を配架すること、地道にコラム学習の二つ位です。顧問の人数が多いのと、がつかりされる向きもあるかも知れません。しかし、生徒達は、様々考えている様です。じっくりと取り組む事で、将来の開花を願っています。



参加するという活動をしています。学校内外を問わず発表する機会が少ないのと、条件が合わず発表することができないということもあり、更なる発表する機会が増えるようにと考えています。なお、大きな大会等に出場したことがないので、そういう機会があれば参加したいと考えています。

次に、在籍している生徒の様子ですが、独自の練習スタイルを確立しています。環境に合わせた練習をします。ダンスの事を詳しく知らない人から見ると「遊んでいる」「何の練習」という疑問が湧くかもしれませんが、生徒たちは考えて練習メニューを組み立てています。また、メンバー相互の意思疎通を計るため、コミュニケーションをとりながら、様々なバリエーションを創り出し、新たなダンスパフォーマンスができる人たちであると期待しています。今後が楽しみです。

最後に、ダンス同好会に在籍している生徒たちは、心優しい性格の人が多くいますが、自己肯定感が高い部分もあるように見受けられます。現状に満足することなく、更なる向上心を持って取り組んで欲しいと願います。今後ともダンス同好会をよろしくお願します。



平成30年度 享栄同窓会事業計画

自 平成30年4月1日 至 平成31年3月31日

月 日	摘 要	月 日	摘 要
4月 7日 4月18日 4月21日 5月19日 7月下旬	享栄高等学校 入学式581名 会計監査 役員・常任幹事会 ローズコートホテル 17時 役員・懇親会 ローズコートホテル 17時 享栄会報45号 原稿依頼	1月中旬 1月下旬 2月20日 2月21日	役員会 享栄会報ゲラ刷り読み合わせ 享栄会報45号 3,000部発刊予定 享栄高等学校 卒業式予行練習 細江会長より同窓会入会と奨学金について説明 享栄高等学校 卒業式698名(自校体育館)

主な
事業内容

- (1) 総会実施に関する事項
- (2) 享栄同窓会報発刊に関する事項
- (3) 成績優秀な卒業生に対して記念品贈呈に関する事項
- (4) 慶弔に関する事項
- (5) その他必要に関する事項

平成30年度 享栄同窓会予算書

平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

基本金の部
収入の部

科 目	金 額	摘 要
入 会 金	1,396,000	卒業生698名*2,000 = 1,396,000
受 取 利 息	6,500	受取利息
前年度繰越金	13,822,402	平成29年度から
合 計	15,224,902	

一般会計の部
収入の部

科 目	金 額	摘 要
会 費	5,584,000	卒業生698名*8,000 = 5,584,000
受 取 利 息	4,500	
総会参加費	200,000	
前年度繰越金	18,780,381	平成29年度から
合 計	24,568,881	

※予算の流用又は予備費の支出については
会長の決裁により行うことができるものとする。

支出の部

単位:円

科 目	金 額	摘 要
次年度繰越金	15,224,902	平成31年度へ
合 計	15,224,902	

支出の部

単位:円

科 目	金 額	摘 要
記 念 品 費	400,000	総会及び優良卒業生記念品購入
会 合 費	300,000	役員会及び幹事会等
慶 弔 費	150,000	香典、生花、御祝金等
消 耗 品 費	200,000	事務用消耗品費等
事 務 費	500,000	事務局人件費
手 数 料	600,000	振込手数料・発送諸費用
印 刷 費	500,000	会報・役員会案内状等印刷費
通 信 費	350,000	会報・役員会案内状等送料
旅 費 交 通 費	50,000	旅費
協 賛 費	50,000	文化祭・同期会協賛費
総 会 費	1,600,000	5月開催
奨 学 費	900,000	9名*100,000
予 備 費	1,000,000	
次年度繰越金	17,968,881	平成31年度へ
合 計	24,568,881	

平成29年度 享栄同窓会事業報告書

自 平成29年4月1日 至 平成30年3月31日

月 日	摘 要	月 日	摘 要
4月 7日 4月14日 4月22日 5月20日 7月下旬 1月19日 1月31日	享栄高等学校 入学式692名 会計監査 役員・常任幹事会 ローズコートホテル 17時 役員・懇親会 ローズコートホテル 17時 享栄会報44号 原稿依頼 役員会 享栄会報ゲラ刷り読み合わせ 享栄会報44号 3,000部発刊 27部発送	2月21日 2月22日	享栄高等学校 卒業式予行練習 細江会長より同窓会入会と奨学金について説明 享栄高等学校 卒業式582名(自校体育館) 同窓会長賞贈呈 4名 児玉 麻衣 前出 早貴 森 総一郎 西尾佳汰朗

平成29年度 享栄同窓会決算書

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

基本金の部
収入の部

科 目	金 額	摘 要
入 会 金	1,164,000	卒業生582名*2,000 = 1,164,000
受 取 利 息	7,628	
前年度繰越金	12,650,402	平成28年度から
合 計	13,822,402	

一般会計の部
収入の部

科 目	金 額	摘 要
会 費	4,656,000	卒業生582名*8,000 = 4,656,000
受 取 利 息	4,271	
総会参加費	184,000	
前年度繰越金	17,327,896	平成28年度から
合 計	22,172,167	

基本金会計繰越内訳		
三菱東京UFJ銀行鶴舞支店 普597241		9,574,235
ゆうちょ銀行 定期貯金		4,248,167
合計		13,822,402

一般会計繰越内訳		
三菱東京UFJ銀行鶴舞支店 普594305		11,272,422
三菱東京UFJ銀行鶴舞支店 定期1184858		4,207,246
ゆうちょ銀行 0085-5-57903		218,194
ゆうちょ銀行 定額		3,025,524
現金		56,995
合計		18,780,381

支出の部

単位:円

科 目	金 額	摘 要
次年度繰越金	13,822,402	平成30年度へ
合 計	13,822,402	

支出の部

単位:円

科 目	金 額	摘 要
記 念 品 費	200,448	総会・優良卒業生記念品購入費
会 合 費	195,792	役員会及び幹事会等
慶 弔 費	9,900	弔慰金、供花、卒業式祝花
消 耗 品 費	25,147	事務用品
手 数 料	519,352	振込手数料・データ変換費用等
印 刷 費	171,730	幹事会案内状・会報等印刷
通 信 費	113,776	幹事会・役員会案内状・会報等送料
旅 費 交 通 費	10,720	
協 賛 費	14,400	応援広告協賛費
総 会 費	1,230,521	
奨 学 費	900,000	9名*100,000
次年度繰越金	18,780,381	平成30年度へ
合 計	22,172,167	

平成29年4月1日から平成30年3月31日までの享栄同窓会の決算を監査しましたところ、諸帳簿・証憑書類の事実と相違ないことを認めます。

平成30年4月18日

監査者 神谷新恵 神

下村真由美 真

